

令和元年度 アーバンデザインセンターびわこ・くさつ (UDCBK) 事業予定

1. アーバンデザインセンターびわこ・くさつ事業運営懇話会

アーバンデザインセンターびわこ・くさつ (UDCBK) 事業の運営方針の検討、運営状況の確認等を行うとともに、法人化の妥当性について助言をいただくことを目的に設置した。

【アーバンデザインセンターびわこ・くさつ事業運営懇話会委員】

区分	氏名	所属・役職
座長	松原 豊彦	立命館大学食マネジメント学部教授 (草津未来研究所所長)
副座長	北中 建道	草津市副市長
委員	及川 清昭	立命館大学理工学部特命教授・キャンパス計画室長 (アーバンデザインセンターびわこ・くさつセンター長)
	武田 史朗	立命館大学理工学部都市デザイン学科教授・キャンパス 計画室副室長 (アーバンデザインセンターびわこ・くさつ副センター長)
	肥塚 浩	立命館大学大学院経営管理研究科長 (草津未来研究所顧問)
	田畑 泉	立命館大学 BKC 地域連携室長 (スポーツ健康科学部教授)
	伊庭 健治	草津市まちづくり協議会連合会副会長
	堀江 尚子	市民公募 (認定 NPO 法人くさつ未来プロジェクト代表)
	服部 忠満	パナソニック株式会社アプライアンス社 人事・総務センター総務部総務一課主務
	肥田 明久	株式会社滋賀銀行草津支店長
	加藤 幹彦	草津商工会議所専務理事
	神部 純一	滋賀大学教育学部教授
	秦 憲志	滋賀県立大学地域共生センター主席調査研究員
	阪本 崇	京都橘大学副学長
	青木 均	草津市コミュニティ事業団常務理事
松浦 昌宏	滋賀医科大学研究戦略推進室産学連携推進部門長 特任教授	
深尾 昌峰	龍谷大学政策学部教授 龍谷エクステンションセンター・センター長	

【アーバンデザインセンターびわこ・くさつ事業運営懇話会の開催】

	開催日	内容
第1回	令和元(2019)年 5月31日	・懇話会委員自己紹介 ・前年度の活動テーマと実績について ・今年度の活動テーマと予定について
第2回	令和元(2019)年 10月頃 (予定)	・今年度(前期)活動実績および(後期)活動計画について
第3回	令和2(2020)年 2月頃 (予定)	・令和元年度事業実施状況について ・令和2年度実施予定事業について ・法人化について

2. アーバンデザインスクール

アーバンデザインセンターびわこ・くさつ事業において、市民と専門家の間をとりもつ専門家、及び地域の専門家の育成を目的に「アーバンデザインスクール」を前期と後期それぞれ各5回実施する。

【前期】(6月～10月)

コーディネーター：及川清昭氏 UDCBK センター長(立命館大学工学部特命教授)

別紙資料参照

【後期】(11月～3月)

コーディネーター：武田史朗氏(立命館大学工学部都市デザイン学科教授/UDCBK副センター長)

現在企画中

3. アーバンデザインセミナー

アーバンデザインに必要となる要素を学び、まちづくりに関わることのエッセンスを学ぶ場とすることを目的とする。調査研究や社会実験につながるよう、事業プロジェクトと連動したテーマやまちづくりに有益な話題を取り上げ、多様な層の問題や関心にこたえる内容を目指します。

日常生活の中からまちのにぎわいにつながる事例、SDGs、まちライブラリーなどについて現在企画中(年間18回程度)。

4. UDCBK 社会実験準備事業等

草津市総合政策部草津未来研究所アーバンデザインセンターびわこ・くさつ(以下、「UDCBK」という。)は、草津市の委託事業として、この要項の定めるところにより、市と包括協定を締結している大学(立命館大学、滋賀大学、成安造形大学、京都橘大学、滋賀県立大学、滋賀医科大学、龍谷大学)に対し、草津市の政策の柱である「健康都市」「コンパクトシティプラスネットワーク」「草津市版地域再生計画」などのまちづくりに関わり、UDCBKが設定したテーマについて、データに基づく政策の必要性、実現するために必要な制度設計、効果を検証するための社会実験計画の策定などの検討業務の委託を行う。

区分	内容
A	都市デザイン連携プロジェクトとして設定するもの
B	上記によらない個別テーマに基づくもの

【草津市社会実験準備事業等一覧】

現在企画中(別紙参照)

5. 共催イベント

産学公民連携の一環で下表の事業を実施した。(5月23日現在)

【共催イベント】

	開催日	タイトル	共催者	参加人数
1	令和元(2019)年 5月11日	高校生の考える「地域活性化・地域貢献」	光泉高校	48人

6. オープンスペースを活用した定例イベント

アーバンデザインセンターびわこ・くさつ(UDCBK)のオープンスペースを利用して、「やさしい にほんご さろん」を定期的実施する。

やさしい にほんご さろんとは、外国にルーツを持つ人と日本人がやさしい日本語で交流を深めつつ、草津のまちづくりについて考えるきっかけを提供することを目的に、毎週火曜日の午前10時から正午までと毎月第3金曜日の午後6時から午後8時まで開設している。

【やさしい日本語サロン特別セミナー】

	開催日	タイトル	内容	参加人数
1	令和元(2019)年 5月17日	多言語カフェ～インドをもっと知ろう～	インドの食べ物や伝統衣装を通じて、3人のインド人とやさしい日本語で交流	28人

7. オープンスペース利用状況

アーバンデザインセンターびわこ・くさつ(UDCBK)のオープンスペースを中心として、個人利用や交流等、様々な利用が繰り返される。

今年度、オープンスペースでの光泉高校と外国人との出会いから5月11日の「高校生の考える「地域活性化・地域貢献」」イベントにつながった事例や、英会話をテーマに光泉高校や他校の英語教員、大学生、地域住民がつながった事例があった。

8. 視察

依頼があれば、随時、UDCBKの視察を受け入れる。

これまでに2団体の視察を受け入れ、UDCBKについて説明を行った。(5月23日現在)

受け入れ日	都道府県	視察団体	人数
平成31(2019)年4月24日	滋賀県	愛荘町まちづくり協働課	4人
令和元(2019)年5月8日	東京都	一般財団法人地域活性化センター	2人

9. 情報発信

アーバンデザインセンターびわこ・くさつ（UDCBK）の情報発信を行う。

(1) 市ホームページ

UDCBKの専用バナーを市ホームページのトップページに貼り付け、UDCBK ページへのアクセスの利便性を高めた（5月22日～）。



(2) フェイスブック

UDCBKの日常を中心に、フェイスブックで週2回程度情報発信する。

（今年度実績：5月23日現在で12回発信（別紙参照））

10. 定例会

アーバンデザインセンターびわこ・くさつ（UDCBK）の具体的な事業のあり方等について、UDCBKのスタッフで検討している。

【メンバー】

	役職	所属	氏名
1	UDCBK センター長	立命館大学理工学部特命教授	及川 清明
2	UDCBK 副センター長	立命館大学理工学部教授	武田 史朗
3	草津未来研究所副所長	草津市総合政策部理事	木村 博
4	草津市産学公民連携調整員	草津市草津未来研究所産学公民連携調整員	本村 廣司
5	事務スタッフ	草津市総合政策部 草津未来研究所参事	中瀬 明美
6	事務スタッフ	草津市総合政策部 草津未来研究所専門員	坂居 雅史
7	事務スタッフ	草津市総合政策部 草津未来研究所嘱託職員	田村 祥代

【実績】

回数	開催日	内容	人数
1	平成31(2019)年4月3日	・アーバンデザインスクール（前期） ・社会実験 など	7人
2	令和元(2019)年5月10日	・アーバンデザインスクール（前期） ・平成31年度事業方針（案） など	7人